



# IMのビジネス概要



### ◆JMが目指すもの

経営理念

人に寄り添い、皆でハッピー

行動哲学

困った人を助ける



JMのビジネス

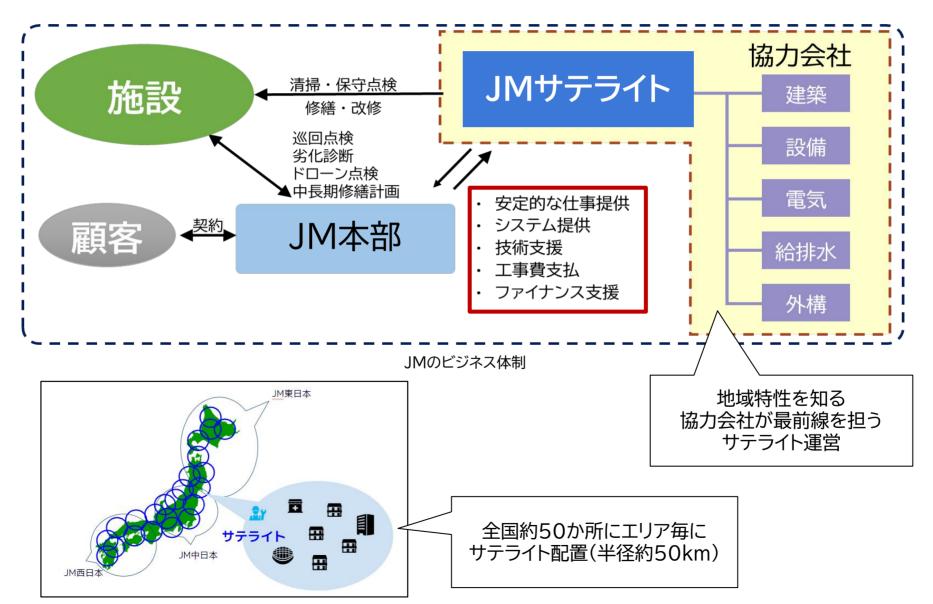
ビジョン

株式会社JMは、地域を見守り、人の暮らしに寄り添い、 ずっと住み続けられるコミュニティを実現します。

# ■JMのビジネス概要



### ◆ 地域の協力会社と実施するビジネス体制



# IMのビジネス概要



# ◆ デジタル化開発の変遷

現場最前線が使いやすい携帯電話によるデジタル化で報告書作成









デジタル化開発の変遷

# ■包括施設管理業務における課題とマネジメント費での取り組み



### ◆ 本業務開始までの課題

### ①仕様書の見直し

・保守点検価格が上昇傾向となることや、翌年度の契約を円滑に進めるため、準備期間で仕様書の 見直しを終える必要がある。

#### ②緊急対応体制の整備

・施設管理職員からの緊急の依頼に、迅速に対応できる体制の整備。

#### ③市内事業者への理解

- ・巡回点検で実施する内製修繕が、市内事業者の業務を搾取するものではないことの理解。
- ・市内事業者との月次定例会を開催し、従事者の環境衛生・労働災害等を周知する重要性の理解。
- 業務のデジタル化により、業務の効率化・請求等でキャッシュフローが円滑になることの理解。

### ◆マネジメント費内での取り組み

- ① 巡回点検導入による予防保全(軽微な補修等・内製修繕実施)
- ② 業務のデジタル化
- ③ 緊急対応体制の導入
- ④ 保守点検業務の仕様書の見直し
- ⑤ 本部サポートと現地拠点の一体的な取り組み
- ⑥ 市内事業者の経営基盤の向上



# ◆ 巡回点検導入による予防保全

### ①巡回点検での内製修繕

巡回点検で発見された不具合を可能な限り内製修繕を実施することで予防保全に努め、従来であれば市内事業者等へ発注していた修繕費の削減を図るとともに、迅速な対応により施設の機能維持と安全確保を実現。









スズメバチの巣の撤去

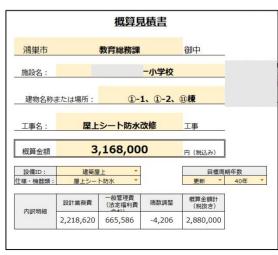
外壁クラックの修繕

# ②不具合レベルの判定

施設あたり月2回行う巡回点検で、不具合レベルを判定し、不具合の拡大防止や緊急時の応急処置を行う。

マネジメント費内で、汎用品等の材料費を弊社が負担する軽微な補修と、メーカー部品等の材料費を市が負担する内製修繕を行う。

市内事業者に発注する不具合の修繕と、包括対象外となる修繕・改修が必要と判定した場合には、弊社が不具合を調査し、概算の計画と概算費用を算定。



包括対象外の改修の概算費用の提示



# ◆ 業務のデジタル化

# ①市内事業者の業務のデジタル化

市内事業者が実施する修繕業務・保守点 検業務について、弊社固有の電子帳票シス テムによりデジタル化。

入力されたデータは、改竄できないため、 作業のエビデンスとなる。



修繕業務のデジタル化



保守点検業務のデジタル化

# ②市職員の業務のデジタル化

業務の全情報を、鴻巣市包括施設管理システムに一元化。

業務スケジュール・進捗管理システム・予 算管理システム・電子承認システム等の機 能があり、市職員の業務負担を軽減。

市職員はインターネットを介して活用が 可能。



鴻巣市包括施設管理システム

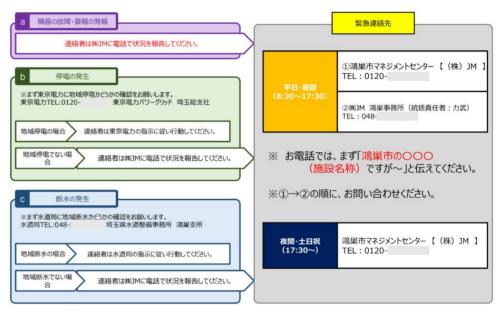


### ◆ 緊急対応体制の導入

24時間365日稼働のマネジメントセンターの導入により、市職員の業務負担を軽減。



マネジメントセンター



マネジメントセンター連絡先の掲示

# ◆ 保守点検業務の仕様書見直し

#### ①保守点検業者の業務負担軽減

従来、保守点検業者が対応してきた「緊急対応」を、弊社が一次対応・応急処置を実施する仕様に見直し、保守点検業者の価格上昇を抑制。

#### ②保守点検業務増減への対応

履行期間中における施設数の増減や業務範囲の増減等の契約変更等に対し、仕様書確認・業務 データの引き継ぎ、保守点検業者の継続活用の可否等、履行期間中における維持管理分担表を覚 書を作成し対応。



# ◆ 本部サポートと現地拠点の一体的な取り組み

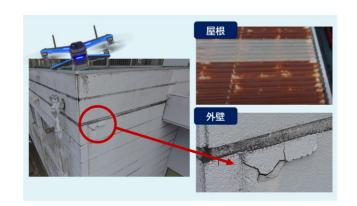
長寿命化に資する取組として、パノラマビュー、ドローン高所点検、3Dモデルにより、公共施設のデジタルデータ実装によって、民間活力による提案を誘導します。



パノラマビュー



3Dモデル





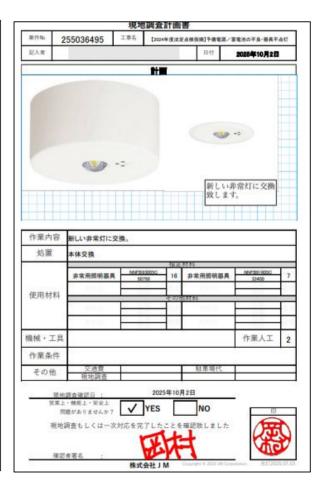


# ◆ 市内事業者の経営基盤の向上

不具合の修繕計画策定に必要な「危険予知、不具合の現象(写真含む)・原因・修繕計画・概算積算」を 取りまとめた、現地調査計画書作成の指導を行い、市内事業者の技術力向上を図る。







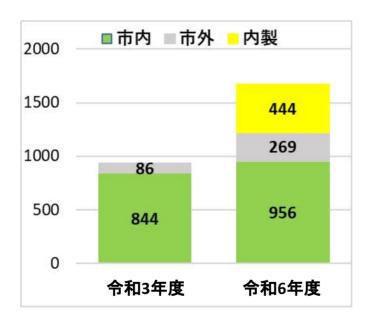
市内事業者が作成した現地調査計画書



### ◆ 内製修繕による予防保全型修繕へ

### ①月2回の巡回点検による内製修繕の実施

包括導入前の令和3年度の不具合対応件数に比べ、包括導入後の令和6年度の不具合対応件数は増大し、マネジメント費内で実施した不具合を予防保全した内製修繕は444件にのぼった。



市内事業者・市外事業者・内製修繕の実施件数比較

#### ②内製修繕による効率的な修繕

巡回点検時にその場で対応する軽微な補修や材料費等を市が負担する内製修繕を行うことで、包括 導入前に比べ、約1,000万円相当分を従来実施出来なかった修繕の予算に振り分けることができた。



# ◆ デジタル化による市職員の業務負担軽減

# ①保守点検の業務軽減

·見積確認、業者選定、点検内容確認 年間124時間

·発注、契約行為

年間31時間

·点検結果確認行為

年間505時間

・支払い行為

年間124時間

<u>計 784時間 98日</u>

# ②修繕の業務軽減

·見積確認、業者選定、作業内容確認 年間588時間

·発注、契約行為

年間110時間

·点検結果確認行為

年間110時間

・支払い行為

年間147時間

<u>計 955時間 120日</u>

### <効果>

#### 218日程度業務軽減

業務移管により約<u>1名程度</u>リソースに余裕が生まれ、 業務軽減を図れた。



鴻巣市包括施設管理システム





電子帳票システム



# ◆ 緊急対応体制の導入による市職員の業務負担軽減

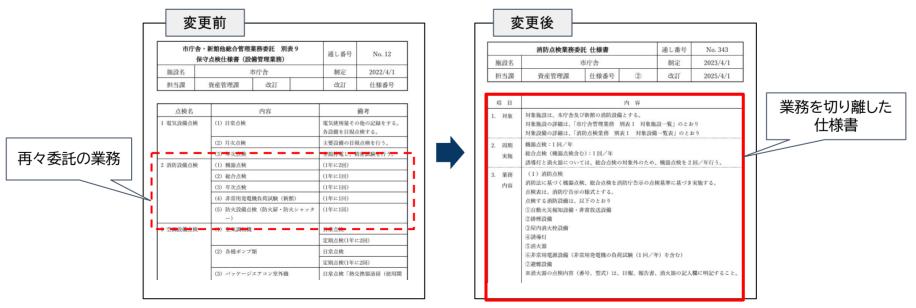
従来、市職員が対応してきた「土日祝日の工事立ち合い」「夜間早朝の緊急対応業務」を弊社が実施。

#### <効果>

**令和6年度効果実績:<u>土日祝日・夜間・早朝</u>の業務立ち合い30日、緊急時対応55日分の市職員の業務負担を軽減。** 

### ◆ 保守点検業務の仕様書見直しによる保守点検費用削減

再々委託になっている業務内容を見直し、弊社で業務の一部(立ち合い、開錠、報告書の提出等)を対応することで、仕様を見直し点検費用の抑制を図った。





### ◆ 本部サポートと現地拠点の一体的な取り組み

#### ①3次元モデル

デジタル田園都市国家構想交付金を取得し、遊休施設に対する民間提案制度の入札資料として活用。





3次元モデル

#### ②修繕・改修の優先順位付けによる予算計画の支援

毎年、優先順位付けした修繕、改修計画を策定し、ランニングコスト削減に取り組み、各所管課担当者 が行っている予算計画が立てやすくなった。

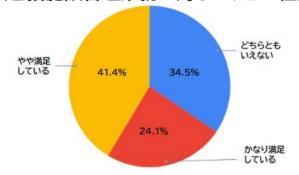
受付 年度	所管課	施設名称	受付内容	点検 種別	設備 ID	法定 指摘	ランキ ング	優先 順位	施策	処置方法案	概算金額 (税抜)	概算金額 (税込)
R6	教育総務課	小学校	【ヒアリング】エレベーター故障	保守	機械設備	有	6	S	長寿命化	基板交換	1,923,000	2,115,300
R7	教育総務課	中学校	【高額】体育館屋根切り妻の破風及び軒天剥がれ	<u>i</u> ((0	建築	法定外	7	S	長寿命化	屋根破風軒天解体、復旧	1,992,100	2,191,310
R6	教育総務課	小学校	【高額】2・3F廊下前雨漏り給水管から漏水の可能性	巡回	給排水設備	法定外	8	S	長寿命化	給水管漏水修繕	1,180,000	1,298,000
R7	教育総務課	小学校	【高額】揚水ポンプより漏水	保守	給排水設備	有	10	S	更新	加圧給水ユニット更新	1,990,000	2,189,000
R7	教育総務課	中学校	【高額】受水槽ポンプから水漏れ	保守	給排水設備	有	11	S	更新	加圧給水ユニット更新	4,950,000	5,445,000
R6	教育総務課	小学校	【高額】1F放送室放送設備故障	巡回	放送設備	法定外	16	S	更新	放送設備更新	1,778,000	1,955,800
R6	教育総務課	小学校	【ドローン指摘事項】プール棟屋上シート防水剥がれあり	ドローン	建築	法定外	22	S	更新	全面シート絶縁防水 ※養生足場なし	3,480,000	3,828,000
R4	教育総務課	中学校	【デジ田屋上/屋根】屋内運動場金属屋根劣化錆び	デジ田	建築	法定外	29	5	長寿命化	金属屋根塗装 ※養生足場含む	19,837,003	21,820,703
R4	教育総務課	学校	【デジ田工作物他】渡り廊下1、2金属屋根劣化錆び	デジ田	工作物他	法定外	31	S	長寿命化	屋根・柱その他鉄部塗装 ※養生足場含む	3,256,579	3,582,237

↓S:1年以内 A:3年以内 B:5年以降に修繕もしくは改修



# ◆ 市内事業者の包括導入に関する満足度

#### Q包括施設管理業務に対して、どの程度満足していますか?



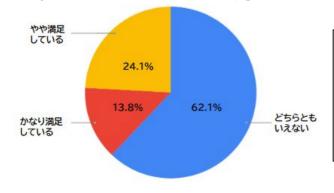
- ・連絡のやりとりが楽になった、書類の提出がシステムを使えるので楽になった。
- ・市担当部署とのやり取りが減少し、一括で行えるようになった。
- ・支払いが年度末一括から出来高になり、キャッシュフローが改善された点がよかった。
- ・清掃作業員の作業意識が高くなった。

#### Q現在の仕事量に対して、どの程度満足していますか?



- ・修繕ですので、仕事の多い時もあるし又少ない時もあると思いますので、どちらとも言えません。
- ・一年間を通し、まんべんなく仕事量があると助かります。
- ・忙しくて回らない時が多かったり、かと思えば何も無い月があったりと。
- ・適切な仕事量を常時ご依頼いただいております。

#### Q利用しているシステムに対して、どの程度満足していますか?



- ・電子帳票システムの活用により現場での写真作成などが可能になり業務効率化が進みました。
- ・オンラインでやり取りができる為、電話の回数が減少した事が楽になりました。 また、報告書の郵送がないため郵送費の削減が出来ました。
- ・情報がすぐに共有できる点が良い。
- ・報告書がペーパーレス化され、提出も楽になったと強く感じます。

# ■今後の取組について



# ◆ 長期修繕計画の策定

40年の長期修繕計画を策定し、予算配分等について、財政負担を軽減する

### 具体的な提案を予定

→各所管課の長期的な課題認識の理解を深めるため、 ランニングコストのシミュレーションを行い、年度単 位の予算平準化策を提案。

建物名称	項目			最終更新履歴	· FD-	・法定点検 ・ン点検・ お断考察	目標周期年数 (建築保全センター周期を基準にして設定)						聞:おま	Sよそ80:	年想知
または場所	設備ID	更新または改修の仕様 または機器類	概算見積 リンク	更新実施年度	点検 実施年度	R6時点 ランク	建築保全 センター 周期	更新周期 目標 設定値		長寿命化 施策周期	メーカー 保証書期 間	2024 R6	2025 R7	2026 R8	202 R9
公民館棟	屋上	シート防水更新(既存残し)	od:fs.fol	H10(S50)	R5	С	25	40	+15年	/	5				
建築		ウレタン防水更新(既存残し	od:fs.fol	H10(S50)	R5	С	25	40	+15年	/	5				
		トップコート防水改修	d:fs.fol	H10(S50)	R5	С	長寿命化施策			10	5				
	屋根	金属屋根塗装改修	対象外	/	/	/	/	/	/	/	15				
	外壁	外壁塗装改修(上塗り再塗装d:fs.fol		S50(S50)	R5	В	長寿命化施策		30	5			設計予算	####	
	(基礎含む)	外壁タイル点検及び部分改修	(想定)	/	/	/	/	/	/	/	10				
	内装・建具	建物内部全面改修	d:fs.fol	H11(S50)	R5	C	長寿命化施策		策	20	/				$\overline{}$
	躯体調査	RC強度調査他	od:fs.fol	/	/	С	/	/	/	/	/				$\overline{}$
会議室棟	屋上	シート防水更新(既存残し)	対象外	/	/	/	/	/	/	/	5				
建築		ウレタン防水更新(既存残し	対象外	/	/	/	/	/	/	/	5				

中長期修繕計画

### ◆ 施設管理職員による予防保全

不具合保全マニュアル等により、施設管理職員自ら予防保全処置等が実施できる 提案を予定

→不具合の事後保全を一層抑制するため、施設管理職員に啓発を図るための勉強会・研修を提案。

# ◆ ゼロカーボンシティ宣言の推進

### ゼロカーボンシティ宣言を一歩進める提案を予定

→太陽光と蓄電池による電気代削減により、PPA導入の可能性の検証を図り、スモールスタートを提案。